

第1章 ハッキングに向けた準備

- 1.1 宅内監視システム（ネットワークカメラ）
 - 1 一般的な宅内監視システムの仕組み
 - 2 想定される宅内監視システムへの攻撃
- 1.2 守るべき資産（攻撃者が狙う資産）
- 1.3 攻撃者の攻撃ポイント
 - 1 一連のハッキング手順
 - 2 アタッカーサーフェースにおける攻撃ポイント
 - 3 システムの通信経路における攻撃ポイント
- 1.4 想定される脅威分析
- 1.5 宅内監視システムへの攻撃のまとめ

第2章 実践ハッキング ステップ1：ハードウェアハッキングとファームウェア解析

ハッキング手順の整理

- 2.1 ハードウェアの情報収集
 - 1 概要
 - 2 基板上のチップやシルクの調査・分析
- 2.2 デバッグインタフェース（UART、JTAG）の特定とアクセス可否の確認
 - 1 概要
 - 2 デバッグインタフェースの特定と挙動確認
- 2.3 デバッグインタフェースからのファームウェア抽出
 - 1 概要
 - 2 UARTインタフェース経由でのファームウェアの抽出
- 2.4 ファームウェア解析
 - 1 概要
 - 2 ファームウェアイメージファイルの解析

【コラム1】JTAG（Joint Test Action Group）

第3章 実践ハッキング ステップ2：バイナリー解析

- 3.1 バイナリー解析とバッファオーバーフロー脆弱性の特定
 - 1 概要
 - 2 バイナリー解析によるバッファオーバーフロー脆弱性の特定
 - 〔1〕バイナリーコードのディスアセンブル
 - 〔2〕「dnsmasqバージョン2.78」におけるバッファオーバーフロー脆弱性
- 3.2 シンボリック実行を利用したバイナリー解析
 - 1 概要
 - 2 シンボリック実行による任意の処理への入力データの特定

3.3 APKファイルのデコンパイル

- 1 概要
- 2 APKファイルのデコンパイル

【コラム2】バッファオーバーフロー脆弱性とは？

第4章 実践ハッキング ステップ3：既知脆弱性の診断

4.1 ソフトウェアBOM（SBOM）の作成と脆弱性スキャン

- 1 概要
- 2 ソフトウェアBOM（SBOM）の作成および解析

4.2 ネットワーク経由による脆弱性スキャン

- 1 概要
- 2 ネットワーク経由の脆弱性スキャンによる検証例

4.3 エクスプロイト：脆弱性への攻撃

- 1 概要
- 2 脆弱性スキャンレポートをもとにした脆弱性のエクスプロイト
- 3 Bluetoothの脆弱性のPoCを利用したエクスプロイト

4.4 ハードコーディングパスワードの調査

- 1 概要
- 2 ネットワークカメラのハードコーディングパスワードの調査

4.5 パスワードファイルの解析

- 1 概要
- 2 辞書攻撃によるパスワードファイルの解析

4.6 ネットワークサービスのパスワード解析

- 1 概要
- 2 辞書攻撃・オンライン攻撃によるパスワードクラック

第5章 実践ハッキング ステップ4：ファジングテスト

5.1 ファイルフォーマットおよびネットワークプロトコルベースのファジング手法

- 1 概要
- 2 HTTPサーバへのファジング
- 3 脆弱なプログラムへのファジング

5.2 コード網羅率を指標とするファジング手法

- 1 概要
- 2 コード網羅率を指標とするファジング

第6章 実践ハッキング ステップ5：ネットワーク内調査

6.1 ネットワークポートスキャン

- 1 概要
- 2 ネットワークポートスキャンの実行

第7章 実践ハッキング ステップ6：キャプチャデータ分析

- 7.1 Ethernet：パケットキャプチャ
 - 1 概要
 - 2 ネットワークパケットキャプチャ
- 7.2 Bluetooth：パケットキャプチャ
 - 1 概要
- 7.3 アプリケーション通信のパケットキャプチャ
 - 1 概要
 - 2 HTTPアプリケーション通信のキャプチャ

まとめ：ハッキング手法と対策